

個別施設計画

策定年月 H31.1

施設名	備前保健所		所在地	岡山市中区古京町1-1-17		
敷地面積	1,574.00 m ²		棟数	5 棟 (計画記載対象 1 棟)		
延床面積	3,774.61 m ²			※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※職員宿舎は全て対象		
設置目的	備前県民局の健康福祉部及び地域保健法に基づき設置された備前保健所					
【想定される自然災害】						
予想震度		6弱	津波	0.01m未満	浸水	0.01m未満
建築規制	市街化区域、第一種中高層住居専用地域、 建ぺい率60%、容積率200%、後楽園背景保全地区(高さ13m)					
エネルギー使用量 (2017年度)	電気	ガス	水道	燃料 (-)		
	245,328 kwh	358 m ³	1,709 m ³	- 0		
管理上の 特記事項	敷地内未利用地:なし 敷地内貸付地:なし 災害対策基本法及び岡山県災害対策本部条例に基づく地方災害対策本部の健康福祉部及び保健部					

1. 施設内建物の概況

名称	本館	
築年(西暦)	1970年	
構造	鉄筋コンクリート造 地上5階・地下1階	
建築面積	590.00 m ²	
延床面積	3,645.91 m ²	
主要な用途 (室名等)	執務室 会議室 倉庫	
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備 昇降機 電話交換機	
利用状況	高	
耐震性 ※1	有	
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適
	中性化 ※3	適
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適
	地盤沈下 ※5	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≧0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6以前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

劣化が進んでいる設備等の修繕・改修を行い、施設を継続する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
本館	・設備等の修繕・改修を行い、長寿命化を図る。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

劣化が進んでいる設備等の修繕・改修を順次行う。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
本館	設備等の大規模改修								受変電設備 2		
	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)								外壁、給排水設備、消火設備、昇降機		

4. 概算費用

総額3億円(設備更新等)